

熊本機能病院ホスピタルレター

# キノウトアシタ

KINOH TO ASHITA

特集 「食べる」をとりもどすために  
摂食・嚥下リハのご紹介

令和6年能登半島地震災害支援の報告

[INFORMATION] 回復期リハビリテーション病棟協会第43回研究大会報告 / ナースカー運行中 / 医療連携部

キノウトアシタ

2024年4月発行

## INFORMATION

3月8日(金)・9日(土)

回復期リハビリテーション病棟協会  
『第43回研究大会in熊本』を開催  
しました

〈主なプログラム〉

- 回リハ病棟におけるニューロリハビリテーションの展開
- リハビリテーション・口腔・栄養の三位一体
- 多職種チームのためのコミュニケーション
- 認知症患者への特定行為を基盤としたユマニチュード®を取り入れた看護

会場：熊本城ホール  
 大会長：渡邊 進(熊本機能病院副院長)  
 参加者：2,373名 演題数：785題



### ナースカー運行中

当院救急看護師が病院救急車に同乗し、申し送りを受けます。クリニック、かかりつけの病院、福祉施設等へお迎えに参ります。



### 救急センターホットライン

☎ 096-345-8131

☎ 096-345-8111(代表)

受付時間 / 月～金 9:00～16:30



救急車を呼ぶ  
ほどでもないとき

スタッフ様が  
同乗できないとき

ナースカー  
ご希望の旨を  
お伝えください

救急  
サイレンは  
鳴りません

### ご紹介は私たち医療連携部が 担当いたします

転院のご紹介、ご相談は  
 随時受け付けております。  
 お気軽にどうぞ

### 医療連携部へのお問い合わせ

☎ 096-345-8111(代表)

受付時間 / 月～金 8:30～17:00



私たちが  
お受けします

熊本機能病院 外来予約センター

はいキューゴ

☎ 096-345-8195(直通)

受付時間 / 月～金 8:30～17:00

受付時間 月～金 8:30～11:00 / 13:00～16:00  
 休診日 土曜 / 日曜 / 祝日 / 年末年始

● 急患については上記にかかわらず救急センターにて診療いたします。

KUMAMOTO  
KINOH  
HOSPITAL  
熊本機能病院

〒860-8518 熊本市北区山室6丁目8-1  
 TEL 096-345-8111(代表) / FAX 096-345-8188

熊本機能病院公式サイト  
<https://www.juryo.or.jp/>



熊本機能病院 摂食嚥下チーム

言語聴覚士 竹谷 剛生 / 管理栄養士 福島 宏美 / 歯科衛生士 古川 由美子 / 言語聴覚士 市原 俊香子 / 摂食嚥下障害看護認定看護師 宮田 法 / 耳鼻咽喉科 鮫島 靖浩 / 脳神経内科・リハビリテーション科 徳永 誠



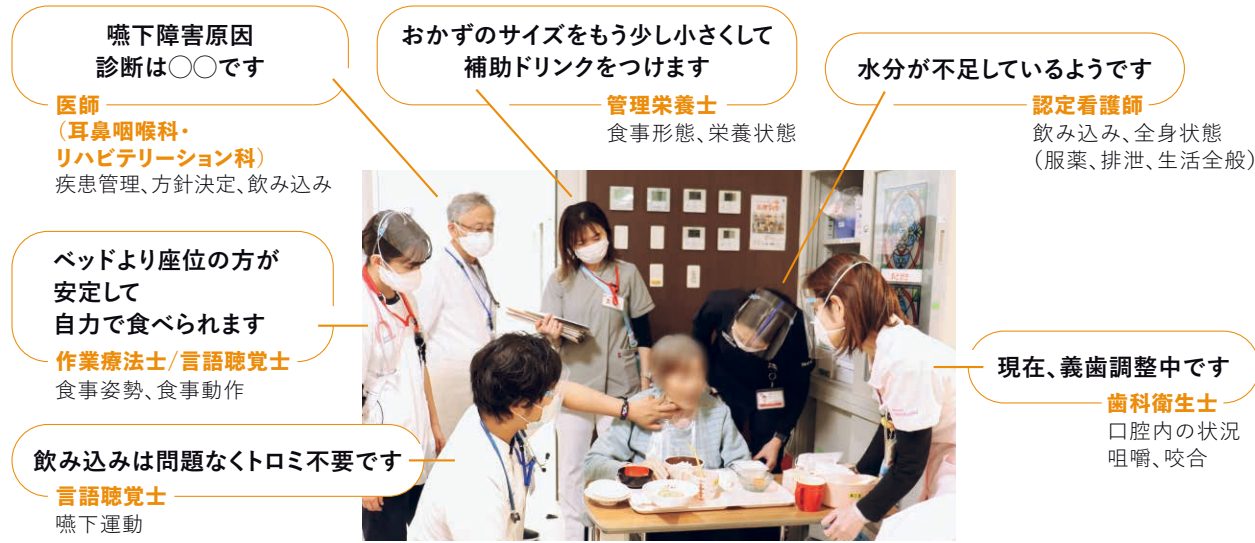
# 「食べる」をとりにどすために 摂食・嚥下リハをご紹介します



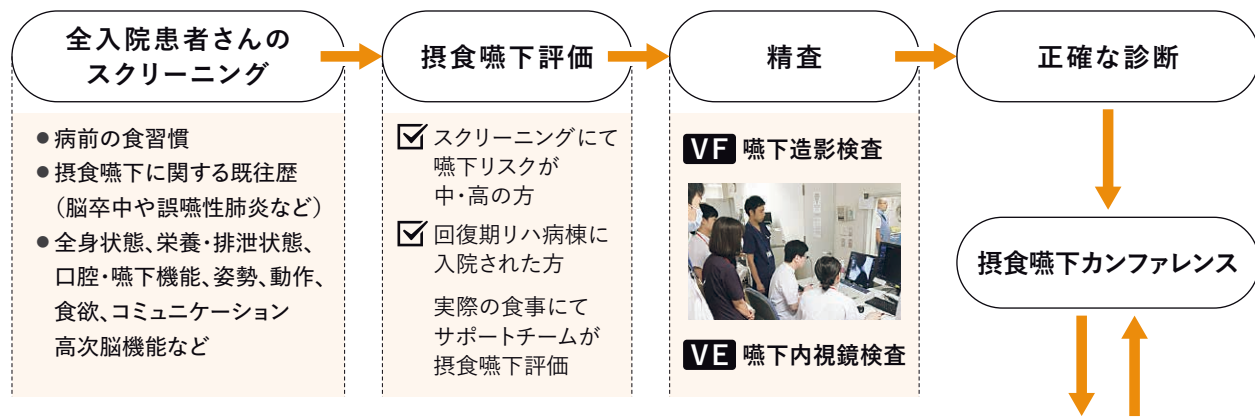
言語聴覚士  
主任  
竹谷 剛生

摂食嚥下障害看護  
認定看護師  
宮田 法

## 多職種が患者さまとともに「嚥下ラウンド」



## 正確な評価で適切なリハビリにつなげる



### 日々のリハ・ケア

#### 間接練習 (基礎訓練)

- 頸部(主に咽)の筋力トレーニング
- 嚥下運動練習
- アイスマッサージ
- 電気刺激療法



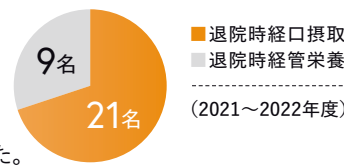
#### 直接練習 (摂食訓練)

- 一口の量やペース
- 口唇閉鎖、咀嚼
- 交互嚥下(違う形態の食物を嚥下する)
- 追加嚥下 (一度で嚥下できない時に再度嚥下する)



「電気刺激療法」は、専用機器を用いて飲み込みに関わる筋や神経を刺激し、嚥下運動の改善を目指します。脳卒中後の神経変性疾患による嚥下障害などに有効です。

当院における電気刺激療法実績  
入院時、経管栄養だった脳卒中患者30名に実施し、退院後21名(70%)が経口摂取に移行できました。



## 回復期リハ病棟におけるグレード別摂食嚥下障害患者数の入退院時推移

(例) ※2022年度102例

摂食嚥下能力グレード	入院時	退院時
I 重症 Gr1~3 経口不可	10	4
II 中等症 Gr4~6 経口と代替栄養	3	0
III 軽症 Gr7~9 経口のみ	89	44
正常 Gr.10	—	54

経管栄養患者の経口移行率 **76.9%**



## 令和6年能登半島地震 当院からの災害支援



〈避難所回診前、保健師チームと打ち合わせ〉

1月5日~10日 JRAT(日本災害リハビリテーション支援協会)  
理学療法士:三宮克彦・田中康則  
(活動地:石川県庁、金沢医大)

東日本大震災、熊本地震での経験を活かし、本部の立ち上げと組織、支援スキームの確立等を行いました。

1月11日~13日 JMAT(日本医師会災害医療チーム)  
医師:米満弘一郎/看護師:柳川弘樹・松田文/事務員:石本敬晃 (活動地:石川県志賀町)

1月11日~13日 JMAT(日本医師会災害医療チーム)  
医師:米満弘一郎/看護師:宮城恵子・水谷友美/事務員:石本敬晃 (活動地:石川県志賀町)

熊本市医師会救急・災害医療担当として、志賀町の町立富来病院の診療補助や避難所診療を行いました。



〈志賀町 町立富来病院〉



〈避難所のゾーニング、回診〉



# NEW DOCTOR INFO

## 新任医師紹介

2024.4

循環器内科

菊田 浩一

きくた こういち

昭和62年卒  
日本内科医学会総合内科専門医  
日本循環器学会専門医  
日本心臓病学会上級臨床医(FJCC)



4月に循環器内科に赴任しました菊田浩一と申します。今まで、全身が診れる循環器内科医を目標に診療を行ってまいりました。今後も、患者さんの様々な訴えに対応できるように努力していく所存です。この地域の医療に少しでも貢献できれば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

整形外科

師井 良太

もろい りょうた

令和3年卒



本年度より勤務となりました整形外科の師井良太と申します。出身は熊本県ですが、大学・研修は岩手医科大学で行いました。まだまだ未熟者ですが、整形外科医として成長できるように頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

リハビリテーション科

堀 耕太

ほり こうた

平成21年卒  
日本外科学会外科専門医  
日本専門医機構救急科専門医  
日本集中治療医学会集中治療専門医



4月からお世話になります、堀と申します。元々は急性期病院で重症外傷を中心とした、救急医療を行っていました。救命だけでなく、その先の機能改善、生活改善にも関わりたいと思い、昨年からはリハビリテーションを学んでいます。まだまだ学びの途上ですが、よろしくお願い致します。

整形外科

城間 将人

しろま まさと

令和3年卒



今年度より熊本機能病院で勤務させていただきます。地元である熊本で働けることを非常に嬉しく思っております。よろしくお願い致します。

整形外科

大塚 智文

おおつか ともふみ

令和4年卒



福岡県にある聖マリア病院で初期研修を修了し、初めての熊本勤務となります。形成外科1年目ではありますが、お役に立てるよう精進して参ります。よろしくお願い致します。